

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
定価 1部 110円(税込)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

今、ふるさとへの新しい扉を開く時。

自民党は、一億総活躍社会の実現をはじめ、地方創生、外交・安全保障など、わが国が直面する諸課題に真正面から向き合い、令和の時代にふさわしい国創りを進めてまいります。  
本号外は、その最前線で活動している自民党静岡県第6選挙区支部長の、かつまた孝明衆議院議員を特集します。



かつまた孝明さん  
プロフィール

昭和51年生まれ。  
しょうえい幼稚園  
沼津市立門池小学校・中学校  
静岡県立沼津東高校  
学習院大学卒業後、慶応大学院にて経営学修士(MBA)を取得。  
地元金融機関に就職後、平成24年の初当選以来、3期連続当選。  
第4次安倍内閣にて環境大臣政務官に就任。  
現在、環境委員会理事・消費者問題に関する特別委員会理事など「ふるさとを豊かにする」ために、フル活動中です！

前環境大臣政務官・自民党財務金融部会長代理・衆議院議員

たか あき

かつまた 孝明さん

あいさつ

皆さまのご厚誼を賜り、第四十六回衆議院議員総選挙以来、七年が経過しました。この七年間に私は、伊豆縦貫自動車道、東駿河湾環状道路西区间の予算を毎年確保し続け、着実に全線開通に向け前進をさせております。

また、地元の安心・安全のため、過去甚大な被害をもたらした狩野川台風の教訓を踏まえた狩野川の治水整備をはじめ、災害対策にも力を注いでまいりました。こうした活動により、昨年の台風19号では、狩野川本流の決壊を防ぐことができました。

今後とも「ふるさと」のために、地域経済の発展はもちろんのこと、医療・福祉・教育等の充実に、引き続き取り組んでまいります。さらに、環境問題の分野でも先頭に立ち、次世代の子供たちに、この美しい地球環境を遺すために全力で取り組んでまいります。

勝俣 孝明



安倍 晋三 総裁

令和に入って2年目となる今年、わが党は政権政党として、引き続き山積する内外の諸課題に真正面から向き合い、新しい時代を、皆さまとともに切り拓いてまいります。

昨年は幼児教育・保育の無償化が実現し、最大の課題・少子高齢化に大きな一歩を踏み出すことができました。人生100年時代へ全ての世代が安心できる社会を創り上げてまいります。

7月には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。躍動感がみなぎる絶好のタイミングにあって、未来を見据えながら大きな改革に挑戦し、新たな国創りを進めてまいります。

その道しるべとなるのが憲法です。国会議論を通じ皆さまへの責任を果たしていく決意です。



二階 俊博 幹事長

近年、これまでの想定を超えた自然災害が頻発しており、防災・減災、国土強靱化の重要性はますます増えています。通常国会では、昨年相次いだ大雨や台風被害からの復旧・復興対策をはじめ、経済の下振れリスクの回避や未来への投資を盛り込んだ「令和元年度補正予算案」ならびに「令和2年度予算案」を速やかに成立させることが不可欠です。

安倍内閣は8年目を迎え、国内外から高い評価を頂いていますが、大切なことは「謙虚」「丁寧」であり続けることです。

「謙虚に学び、丁寧に説明する」という姿勢を改めて心に刻み、国民の皆さまならびに党員・党友の皆さまとともに政治を前に進めてまいります。

かつまた孝明事務所

〒410-0062  
沼津市宮前町13-3

TEL.055(922)5526  
FAX.055(922)5527

URL <http://www.t-katsumata.com>  
ブログ <http://ameblo.jp/t-katsumata/>

# かつまた孝明さんが実現しました!!

## 安心・安全な「ふるさと」のため!



狩野川直轄砂防60年記念事業



狩野川砂防要望活動

61年前の狩野川台風直後より、着々と進められてきた「狩野川直轄砂防事業」により、砂防堰堤施設の数、130基を数えるようになります。先般の台風においても私たちの生命と財産をしっかりと守ってくれました。より一層の安心・安全な生活のため、河川の整備、治水対策を進めてまいります。



下田賀茂連絡協議会・伊豆縦貫自動車道要望活動



東駿河湾環状道路西区間要望活動



伊豆縦貫自動車道 天城北道路 国道136号下船原バイパス 開通式典



道の駅「伊豆月ヶ瀬」開駅

伊豆縦貫自動車道・東駿河湾環状道路全線 早期開通に向けて!

「伊豆縦貫自動車道」「東駿河湾環状道路」等の要望活動を繰り返し行ってまいりました。平成31年1月に天城北道路・国道136号下船原バイパスが開通しました。また、令和元年12月14日には、道の駅「伊豆月ヶ瀬」が開駅し、伊豆にお越しくださる方の利便性がますます向上しました。引き続き、下田への早期全線開通に向け、強力に推進してまいります。

## 将来を担う子供たちのために! 「ふるさと」の経済発展のために!



商工祭への参加

公立小学校の普通教室すべてに、エアコンが設置されました。子供たちの命を守るための、大切な一歩です。また、中学校へのエアコン設置やICT教育等のため、各学校の視察を行い、直接子供たちの声を伺っています。さらに、子供たちの未来のために、地球温暖化、海洋プラスチック、くごみ等の環境問題解決に向け、積極的に取り組んでおります。海岸清掃活動への参加や地域の講演会を通じて、啓発しています。そして、地域住民の皆さまのために、さらには、将来若者に「ふるさと」へと帰ってきてもらうために、地元産業を活性化しなくてはなりません。各分野の皆さまとともに「ふるさと」発展のために、まい進してまいります。



農業祭への参加



環境問題の講演会



海岸清掃活動への参加



小中学校の視察

## アベノミクスで日本は今も成長を続けています。



## 自民党の挑戦に、あなたの力を。

私たち自民党は、日本の平和と繁栄をこれからも守り抜きます。希望にあふれ、誇りある日本を創り上げ、次の世代へと引き渡す。その責任を、全力で果たしていきます。ぜひ黨員になって、私たちと一緒に日本の明日を切り拓いていきましょう。

- 【入党資格】
- わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
  - 満18歳以上で日本国籍を有する方
  - 他の政党の党籍を持たない方

- 【党費】
- 一般黨員 年額4,000円
  - 家族黨員 年額2,000円

お申し込みは、1面下部の事務所までご連絡ください。また、党HPからもお申し込みいただけます。

(平成30年黨員数 1,100,879人)

憲法改正の主役は、国民の皆さまです。さあ、みんなで考えましょう。改正案を議論し、国民の皆さまにお示しする責任は、国会議員にあります。しっかりとその役割を、自民党は果たします。